

平成 2 1 年度一般会計当初予算説明資料

8 款 土木費

5 項 都市計画費

公園自然課 (内線 : 7 3 6 9)

3 目 公園費

(単位 : 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
花と緑のまちづくり支援事業	3,064	6,405	△3,341				3,064	
トータルコスト	7,207千円 (前年度 9,526千円)							
従事する職員数	正職員 : 0.50人							
主な業務内容	花と緑のまちづくりの普及啓発、講習会等の開催、地域緑花に係る市町村との連絡調整など							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的 魅力ある地域づくりとCO2削減を図るため、地域住民との協働による「花と緑のまちづくり」を推進する。</p> <p>2 事業概要及び所要経費 (1) 花と緑のまちづくりモデル地区の推進 <u>1,687千円</u> 地域が主体となって行うモデル地区での地域緑花活動に対し、県と市町村が連携して支援を行う。 ① モデル地区事業の展開 ア 地区公民館や町内会等が、地域単位で地域緑花計画を作成する。 イ モデル地区として、市町村の認定を受ける。 ウ 緑花モデル推進員を中心とした地域緑花活動に対して、支援を行う。 ② 支援内容 ア 緑花モデル推進員や地域住民を対象にした緑花技術に資する講習会等の開催。 イ 活動グループへ県内産の花苗の提供。 ③ モデル地区数 10地区 (新規5地区、継続5地区)</p> <p>(2) 花と緑のフェアへの支援 <u>540千円</u> 地域緑花の普及啓発を図る「花と緑のフェア」の開催への支援を行う。 ① 実施主体 : 「花と緑のフェア」実行委員会 (事業者団体、県、地元市町で構成) ② 県の経費負担 : 会場設営費及び広告宣伝費の4分の1を負担 ③ 開催箇所 : 2箇所 (東部地区、中部地区)</p> <p>(3) 軒先緑化の推進 <u>347千円</u> 県総合事務所において、地球温暖化防止につながる軒先緑化の実証展示と効果・手法の解説を行う。 県民への普及を図るため、軒先緑化の講習会を開催する。</p>								